

NEW

教えて！
危機管理監

防 災

を考えよう！ 食料の備蓄



ローリングストックって何？

このコーナーでは、危機管理監と一緒に防災について考え、いざというときに役に立つ情報を紹介していきます。

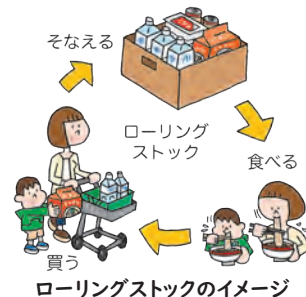
普段から食料を少し多めに買って置き、食べた分だけ買い足すことで、常に一定量の食料を家に備蓄しておく方法を「ローリングストック」といいます。

私の家庭では、普段食べている缶詰等を少し多めに買い置きしています。そして賞味期限が近いものから順に食べ、食べた分だけ買い足しています。このローリングストックを実践すれば、備蓄食料の期限切れを防止できるほか、いざ災害が起きた時も普段と同じような食生活を送ることができるので安心です。

この考え方は、生活用品にも応用できます。電気の停止に備えて、乾電池や使い捨てカイロをストックしておきましょう。また、復旧に時間がかかるガスの停止に備えて、カセットコンロとカセットボンベも用意しておきましょう。



生活用品も備えましょう！



ローリングストックのイメージ



防災倉庫にある備蓄食料の一部

東松山市
危機管理防災課
小林危機管理監

危機管理監は、災害時の危機管理について、その知識や経験を持って、災害対策本部長である市長を補佐します。



市HP

☎危機管理防災課 ☎21-1405 FAX 22-7799

まちかど
スケッチ

第22回大岡花まつり

4月13日(日)、チューリップが咲き誇る大岡市民活動センターで、大岡花まつりが開催されました。来場者は、鼻笛演奏や大正琴、新舞踊などの舞台発表を見たり、シャボン玉、ヨーヨー釣りなどを楽しんでいました。今回から北中学校の生徒もボランティアで参加し、大活躍でした！



ばたんのプロになろう



4月16日(水)、東松山ばたん園で第1回ばたんコンシェルジュ講習会を開催しました。

咲き終わった花を摘むことで樹勢を保たせる花柄摘みや、根元の新芽を取ることで栄養を花に届かせるひこばえ取りを学びました。参加者は講師に積極的に質問をして、ばたん育成の理解を深めていました。



焼きたて!メロンパンを作ろう



4月20日(日)、市農林公園で「あまりん摘み取り体験といちごメロンパン作り」が行われました。市農林公園で育てたいちごを使って生クリームを挟んだサンドパンを作りました。パンに挟むいちごは自分たちで摘み取りました。オーブンで焼きあがったパンは、外はサクサク、中はフワフワで、おいしいパンを食べた参加者はとてもうれしそうでした。



祝 東松山陣屋通り商店会誕生祭

5月5日(祝)、まるひろ通り商店会から東松山陣屋通り商店会へ名称を変更したことを記念して「東松山陣屋通り商店会誕生祭」が開催されました。当日は誕生セレモニーから始まり、よさこいや太鼓の演奏などが行われました。また、キッチンカーなどの飲食ブースも出店し、多くの人が集まって新たな商店会の誕生を祝いました。



この広報紙にあなたが写っていましたら広報広聴課へご連絡ください。写真や写真データを差し上げます。

ミニ
ミニ
情報

人口と世帯(5月1日現在)

人口: 91,172人	(+107)
男: 45,724人	(+42)
女: 45,448人	(+65)
出生(4月中): 38人	(-11)
死亡(4月中): 89人	(-10)
転入等(4月中): 643人	(-102)
転出等(4月中): 485人	(-208)
世帯数: 43,989世帯	(+186)
*()は前月比	

交通事故発生件数(4月中)

発生件数: 341件※
人身事故: 32件(死者: 0人、けが人: 41人)
物損事故: 309件
※東松山警察署管内(東松山市、滑川町、川島町、吉見町)の件数

火災と救急件数(4月中)

火災件数: 3件
救急件数: 473件(交通: 35件、急病: 278件、その他: 160件)
搬送人員: 397人

ごみ処理に関する情報

～こんなに費用がかかります～
(令和5年度実績)
廃棄物処理費用総額 12億537万9,000円
年間市民一人当たり 1万3,243円

詳しくは、こちら→
☎廃棄物対策課
☎21-1401 ☎23-7700



市HP

埼玉県こども動物自然公園
植物ZOO鑑

花だより

【水無月】梅雨の時期であるにも関わらず、6月が水無月と呼ばれるのはなぜなのでしょう。これは、田植えでそこかしこの田んぼに水を引き込むため水がないからだそうです。※諸説あります。

6月はジャガバタイベントの季節です。動物園では、牛舎から出る牛糞を堆肥化していますが、これを用いて畑をつくり、3月に種イモを植え付けます。5月に土寄せをして、成熟するとイモの花を見ることが出来ます(畑はサイチョウ舎の北にあります)。

同じナス科であるナスに似た花がまとまってつきますが、動物園のジャガイモはダンシャクなので、花弁はきれいな淡い赤紫色で、まんなかの黄色い部分が雄しべです。家庭菜園では、花を摘むことでイモが太ると言われていますが、動物園では花を見せるため花を摘みません。6月中旬の2週に渡って行われるイベントでは、ウシの世話から始まり、搾乳、イモ堀、バター作り、ジャガバタの試食で終わります。いわゆる循環型社会を体験できるので好評です。

花がしおれ、葉が黄色くなると収穫のサイン。期日の決まったイベントに、耕作物を利用するのはこちらも気が気ではありません。今年の出来が楽しみです。

★ジャガイモ…ナス科ナス属で南アメリカはアンデス山脈の原産。さまざまな料理や加工食品に利用され世界中で栽培されている。16世紀頃ジャカルタから伝来しジャガイモとなった。

【ダンシャク】1908年 函館ドックの専務 川田男爵がイギリスから導入した品種が、北海道で栽培され広まった。

※7月号は動物ZOO鑑です。

